

1 全体として順調に進捗しているか	YES	NO
<p>1-2 1でそう考える理由（YESの場合は、具体的に何が進捗したのかも記入してください。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区長改革マニフェストに掲げている主要な事業である「未来わがまちビジョン」及び「あさひあったかまちづくり計画」に関する事業（旭区お宝・ブランド発掘及び認定、音楽の祭日参画事業、城北公園エリア活性化対策事業、たきだしまつり、お守りカードの配付など）を計画に基づき、今年度上半期において実施していること。 ・区の新たな収入源確保のための取組みとして、区ホームページのバナー広告、区広報紙の広告のほか、今年度、自動販売機の増設や新たに庁舎内の壁面広告枠を設置し、増収に努めている。特に、区役所庁舎内の壁面を活用した広告事業は成果もあがっており、成功した取組みである。 ・旧税務担当跡地において、授乳室やキッズエリアの設置など区庁舎のユニバーサルデザイン化とともに相談室・面接室の増設などの整備を行い、地域保健福祉担当の配置換えも8月に完了している。 <p>以上から、全体としては、ほぼ順調に進捗しているものと考えている。</p>		
2 現在の状況で進めば目標は期限内に達成できるか	YES	NO
<p>2-2 2でNOの場合、そう考える理由</p>		
<p>3 計画の修正が必要と思う事項及びその理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・極めて厳しい財政事情に対応するため、「経費削減の取組について（素案）」が本年9月に大阪市全体として取りまとめられている。区役所としては、大阪市改革マニフェストに掲げられている経常経費の2割削減に向けて、各種事務事業の見直しに取り組む必要がある。 ・住民情報担当の証明書発行業務にかかる民間委託については、引き続き検討を行うとしているが、現実の諸条件からすぐに実施することには困難があることから、表現等の見直しも必要である。 ・「地域に応じた業務の再構築」のうち、「区役所の独自取組の推進」の一項目として「職員の特技・趣味を地域との交流に活かす」を掲げており、職員への調査を実施しているが、該当する職員がほとんどなく、定着した事業としての実施は困難であり、見直しの検討が必要である。 		
4 職員の自立的な改革の取組は進んでいるか（浸透しているか）	YES	NO
<p>4-2 4でYESの場合はその事例、NOの場合はその要因</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな財源確保に向けた庁舎内壁面への広告募集や、職員の経費削減に向けた取組みのほか、CS（市民満足）運動の展開や元気アップ運動などへの取組みも進んでいる。 ・一連の不適正資金問題の反省の上に立ち、指摘された会計知識の不足に対応するため、区独自に契約・会計制度に関する職員研修を実施したほか、会計処理の厳格化などの改善を行っている。 		

<p>5 今後改革を進めるにあたって障害となることは何か。懸念されることは何か。 また、解決策はあるのか。</p> <p>急速な改革や環境変化に全ての職員の意識や行動がついて行っているわけではない。業務内容や制度のめまぐるしい変化、体制の変化や職員数の減少、市民の行政に対するニーズの多様化・増大などの中で、日常業務に追われる職員も多く、改革に対する意欲が拡散・停滞しているのではないかと考えられ、今後の改革を進めるに当たっての懸念材料になると考えられる。</p>	
6 改革の取組を積極的に情報公開しているか	<input checked="" type="radio"/> YES <input type="radio"/> NO
<p>6-2 6でYESの場合はその事例、NOの場合はその要因</p> <p>改革への取組や旭区の各種事業は、積極的に区役所のホームページ、広報あさひ、プレス発表などを通じて公開しているが、今後さらに地域団体での会合の場や各種行事など様々な機会をとらまえ、また出前講座の活性化を図るなどにより、より積極的に情報提供していく必要があると考えている。</p>	
<p>7 今年度の上半期におけるマニフェストの進捗状況に対する自己評価をご記入ください。</p> <p>上半期においては、不適正資金問題への対応等もあり、マニフェストの取組みのスピード感が鈍化した感は否めないが、マニフェストの主要な柱である「未来わがまちビジョン」の推進や、「あさひあったかまちづくり計画」に関する事業、また区民との各種協働事業が予定通り実施されているほか、区独自財源の確保や収入増に向けた新たな取組みや、ホームページ・広報紙を使った広告収入の確保などもできており、概ね順調に進捗しているものと考えている。進捗状況としては、完了又は実施中の項目が多くなってきており、実施可能なものについては、ほぼ実現しつつあるのではないかと考えている。</p>	
<p>8 今後のマニフェストの進捗に向け、どのような取組を行うのか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市の極めて厳しい財政状況の中で、区役所の本来目的である質の高い市民サービスを提供していくためには、職員の創意工夫と知恵によって、業務内容の見直しや経費の見直し、人と仕事の関係の見直しなどを行っていく必要がある。 ・また、そのような取組みにふさわしい体制づくりを行い、区の総合企画力の向上と効率的な窓口サービスが提供できる、より機能的な組織体制を構築する必要がある。 	

※ 「YES」、「NO」は、いずれかを○で囲んでください。